

Qua tab PX

Android 7.0 OSアップデートにおける 追加・変更・制限項目について



OSアップデートによる追加・変更項目

項目	機能名	機能概要	説明 ページ
1	マルチウィンドウ機能の改善	・2つのアプリを同時に使用することができるアプリが増えました。	6
2	アプリ通知機能の改善	・アプリからのメッセージに対して、通知パネルからすぐに返信を送信することができるようになりました。 ・通知パネル上でアプリからの通知の音が鳴らないように設定したり、ブロックすることができるようになりました。	7
3	クイック設定の改善	・通知パネルのクイック設定の表示を拡張することが可能になり、表示される項目が増えました。	8
4	表示サイズ変更機能の追加	・画面に表示される文字やアイコンなどの大きさが設定できるようになりました。 「設定 > ディスプレイ > 表示サイズ」から設定が可能です。	9
5	画面ロック解除方法の変更	・ロックを解除する方法が変更され、画面をスワイプしてからロックを解除するようになりました。	10
6	絵文字の変更	・従来の絵文字に加えGoogle絵文字が追加されます。 ・絵文字のカテゴリ分け、表示順が変更されます。	11
7	データセーバー機能の追加	・データ通信量を抑える機能「データセーバー」が追加されました。アプリがバックグラウンドで行うデータ送受信を停止する事でデータ通信量を抑制する事が出来ます。 「設定 > データ使用量 > ⋮ > データセーバー」から設定が可能です。	12

OSアップデートによる追加・変更項目

項目	機能名	機能概要	説明 ページ
8	ロックコード設定の変更	・最大10桁のロックコードが設定できるようになりました。 なお、9桁以上のコードを設定した場合、画面が点灯中の時のみロック解除できます。	—
9	設定メニューの変更	・「音と通知」が「サウンド」と「通知」に分離されました。 ・一部設定メニューの設定値が、メニューのリスト画面に表示されるようになりました。(ストレージ、位置情報設定、言語など)	—
10	言語設定機能の変更	・言語の選択が容易にできるようになりました。言語の選択に際し、よく使う言語をカスタムで登録でき、一覧から選択する手間が省けます。 ・ご利用中のアプリやWebサイトが既定の言語をサポートしていない場合、2番目以降に設定した言語で表示されるようになりました。	—
11	画面固定機能の解除時の操作変更	・画面固定 (設定 > セキュリティ > 画面の固定 > ON) の解除操作が「戻るボタン+履歴キー押下」から「戻るボタンを長押し」に変更となりました。	—
12	ギャラリー (LG製) アプリの改善	・写真や動画を削除した場合でも、7日間ゴミ箱に保管され、元に戻す事が可能となりました。	—

OSアップデートによる追加・変更項目

項目	機能名	機能概要	説明 ページ
13	アプリの変更	・「ダウンロード」アプリが Google 製のアプリに変更されました。 ・「LISMO」アプリが「Music Player」アプリに変更されました。	—
14	アプリの追加	・「故障受付」アプリが追加されます。	—

OSアップデートによる制限項目

項目	機能名	機能概要	説明 ページ
15	ホーム画面の選択	- OSアップデートの実施後、初期起動時にホーム画面の選択が必要になります。 ※「常にこのアプリを使用する」のチェックをいれてください。	13
16	Smart Lock（顔認識）の再設定	- Smart Lock（顔認識）を設定されている場合は、OSアップデート後に、Smart Lock（顔認識）の再設定が必要になります。 - 一旦、Smart Lock（顔認識）の設定を解除した上で、OSアップデートを実施頂くか、事前に設定したPINコード、パターンなどでロックを解除してください。 ※ロック解除ができない場合は、auショップでのロックNo.初期化を行っていただく必要がありますが、auショップでロックNo.初期化を行った場合は本体データの初期化も行われます。 ※OSアップデート後に、通知パネル上で、再設定が必要であることをお知らせします。	14
17	設定値の変更 共有と接続のファイル保存先	「その他 > 共有と接続 > ファイル共有 > ファイル保存先」の設定が「SD カード」の場合、「内部ストレージ」に設定値が変更されます。	—
18	設定値の変更 日本語入力（入力ミス補正）	「設定 > 言語と入力 > 日本語キーボード > 予測候補と変換 > 入力ミス補正」の設定がONに設定されます。	—
19	設定値の変更 ユーザー補助 の設定(音声形式)	「ユーザー補助 > 聞く > 音声形式」の設定値がデフォルトの「ステレオ」になります。	—

OSアップデートによる制限項目

項目	機能名	機能概要	説明 ページ
20	スクリーンショットシェア一部機能の削減	•Android OSの画面表示管理機能強化により、スクリーンショット機能を削減することとなりました。今後は以下の操作でご利用ください。 電源キー+音量↓キー同時長押下	—
21	アプリの更新	一部のアプリをご利用するには、アプリの更新が必要となります。 •Qメモ+、天気アプリ、電卓 アプリ起動時にアプリの更新が必要な旨を通知します。 •Microsoftアプリ 通知パネルへ、アプリの更新が必要な旨を通知します。 •以下の方法でもアプリの更新が可能です。 「設定 > 端末情報 > 更新センター > アプリの更新」	—

1.マルチウィンドウ機能の改善

- 2つのアプリを同時に使用することができるアプリが増えました。

OSアップデート後

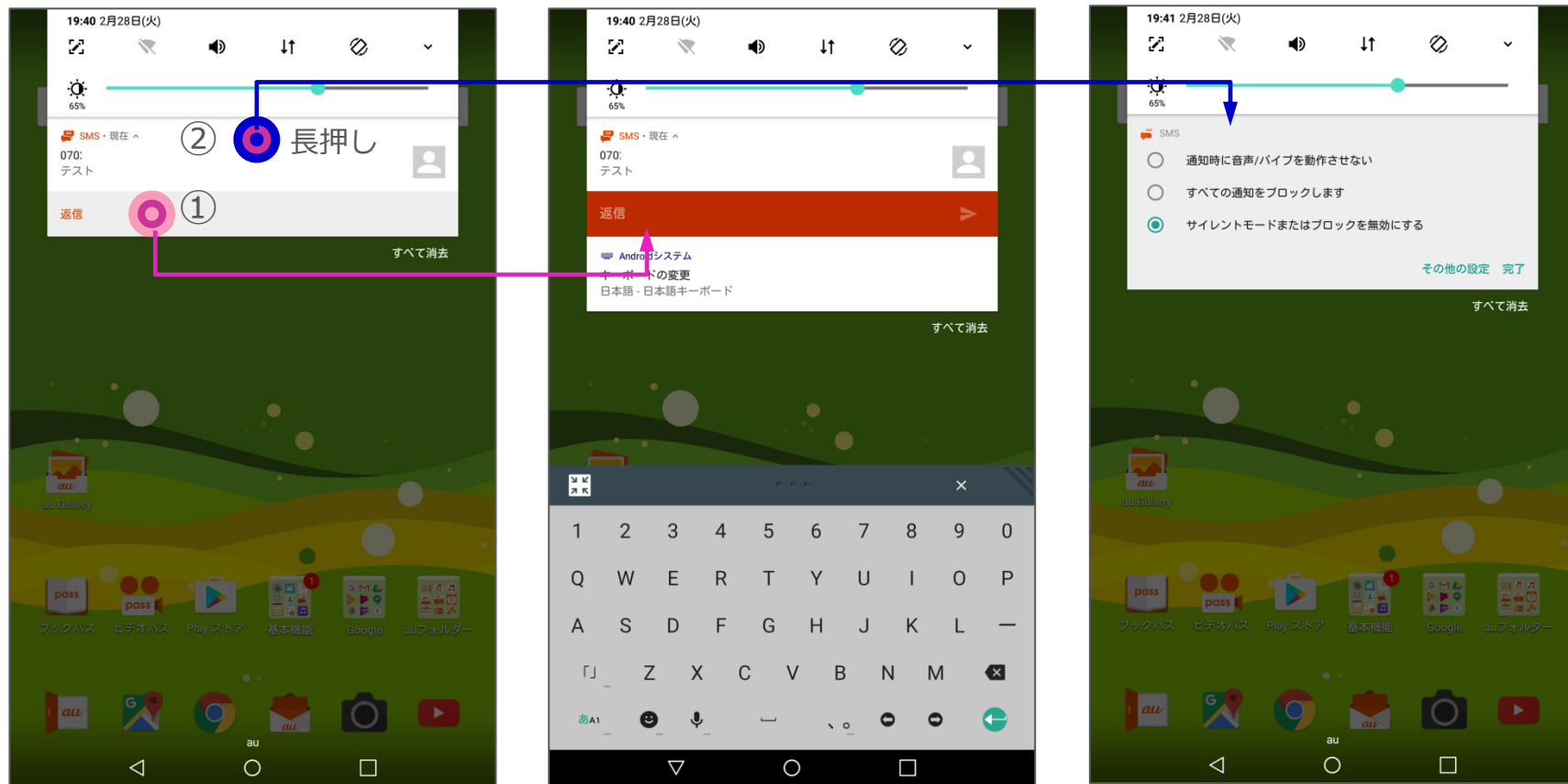


- ①マルチウィンドウ対応のアプリが複数起動している状態で、アプリ履歴ボタンを長押しします
- ②現在起動中のアプリが上半分に表示され、下半分にアプリ履歴画面が表示されます
- ③アプリ履歴画面から、マルチウィンドウで表示させたいアプリ（バーに 呂 マークがあるもの）を選択します
- ④マルチウィンドウ終了時は緑線を上もしくは下に移動もしくは 呂 を長押しすると全画面表示になります

2.アプリ通知機能の改善

- アプリからのメッセージに対して、通知パネルからすぐに返信を送信することができるようになりました。また、通知パネル上でアプリからの通知の音が鳴らないように設定したり、ブロックすることができるようになりました。

OSアップデート後

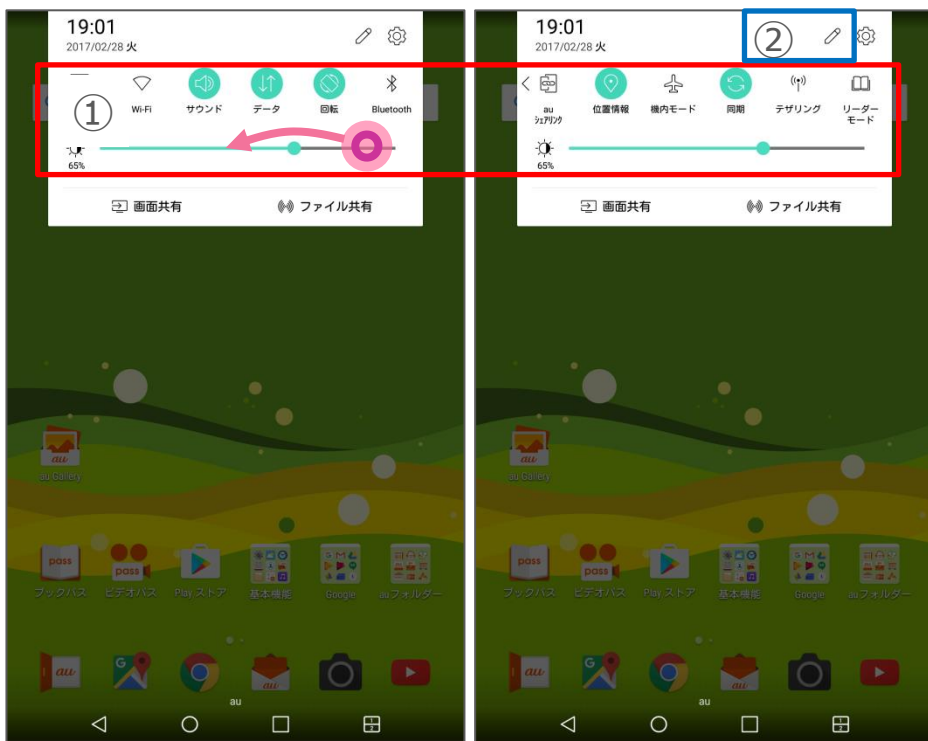


- ①通知画面から直接、SMS等の返信が行えるようになります
- ②長押しで、通知を発信したアプリの、通知に関する設定を変更できるようになります

3.クイック設定の改善

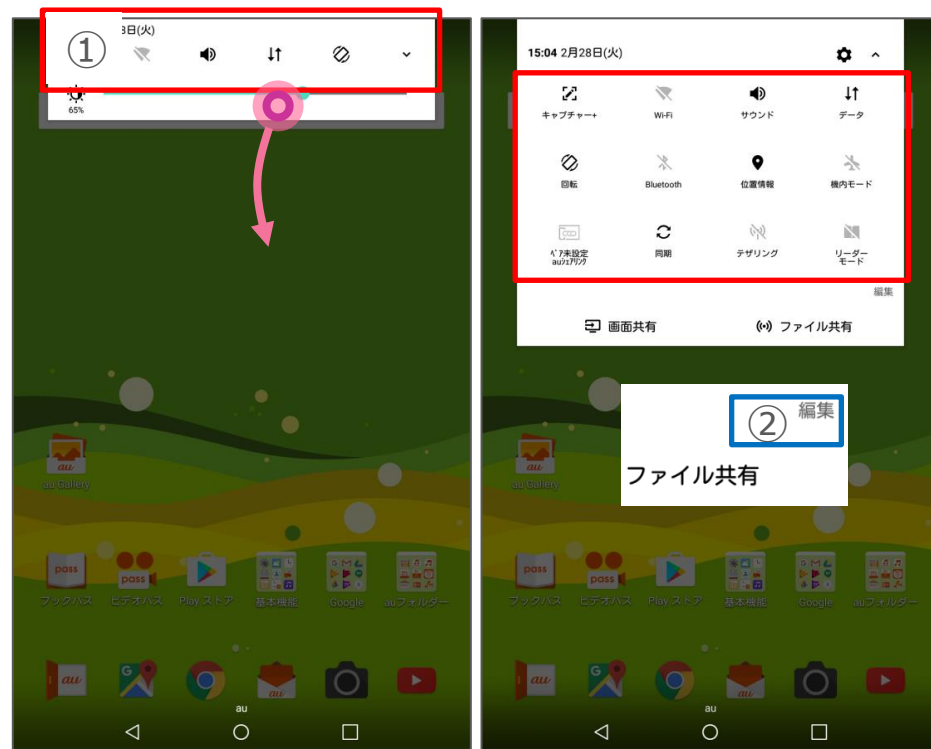
- 通知パネルのクイック設定の表示を拡張することが可能になり、表示される項目が増えました。
また編集ボタンの位置が変更されました。

OSアップデート前



- ① 一行のスクロール形式（10個まで表示）
- ② 上部の鉛筆マークから編集が可能

OSアップデート後



- ① グリッド形式（表示数に制限なし）
- ② 下部の編集ボタンから編集が可能

4.表示サイズ変更機能の追加

- 画面に表示される文字やアイコンなどの大きさが設定できるようになりました。

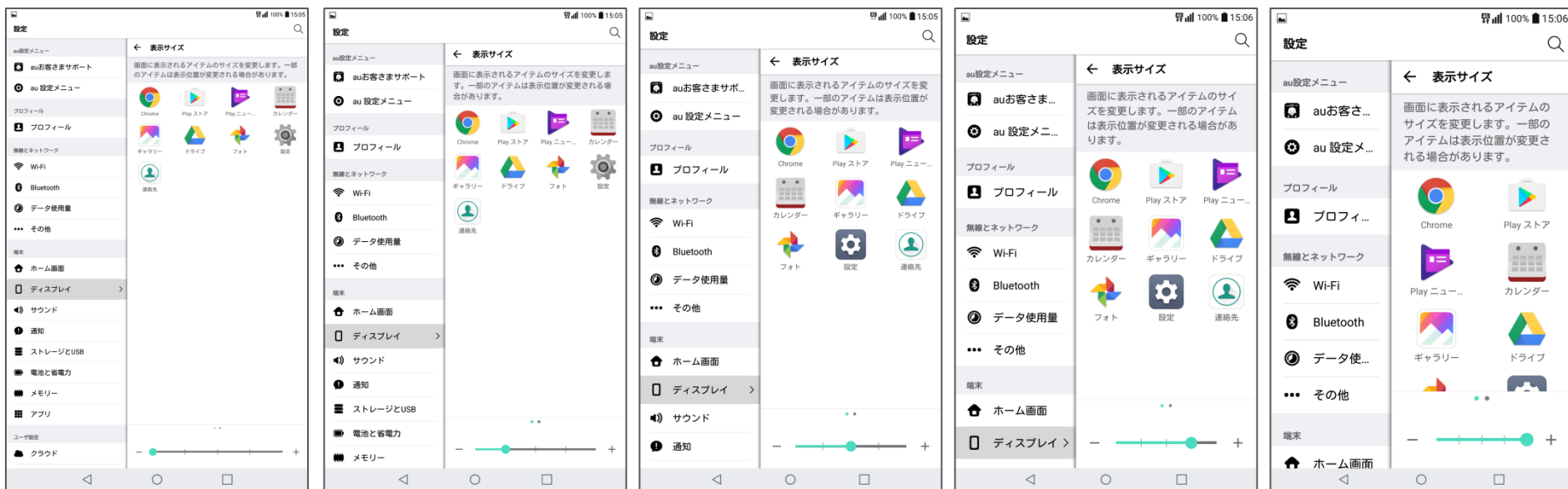
「設定 > ディスプレイ > 表示サイズ」から設定が可能です。

5段階のサイズ設定が可能となります。

※auベーシックホームをご利用の場合、以下の手順でアイコンサイズを変更することが可能です。

「壁紙を長押し > 設定 > ホーム画面のグリッド数」

OSアップデート後



最小サイズ ← 標準サイズ → 最大サイズ

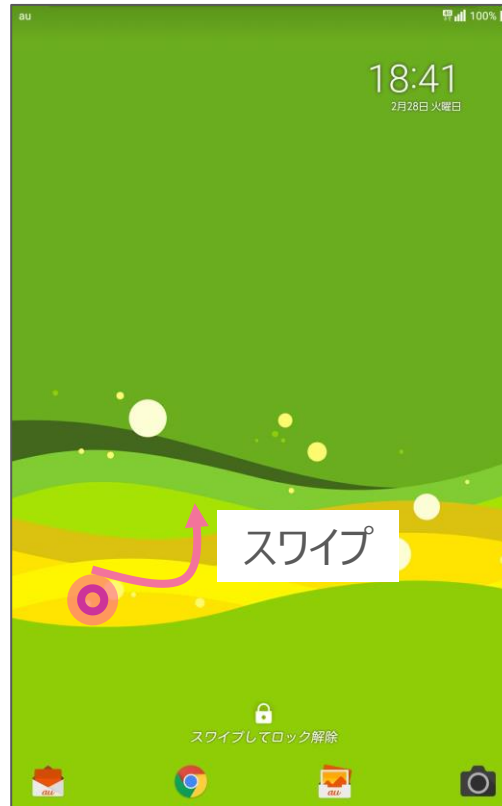
5.画面ロック解除方法の変更

- ロックを解除する方法が変更され、画面をスワイプしてからロックを解除するようになりました。

OSアップデート前



OSアップデート後



■ 従来の絵文字に加えGoogle絵文字が追加されます。
また、絵文字のカテゴリ分け、表示順が変更されます。

11

7.データセーバー機能の追加

- データ通信量を抑える機能「データセーバー」が追加されました。
アプリがバックグラウンドで行うデータ送受信を停止する事でデータ通信量を抑制する事が出来ます。

OSアップデート後



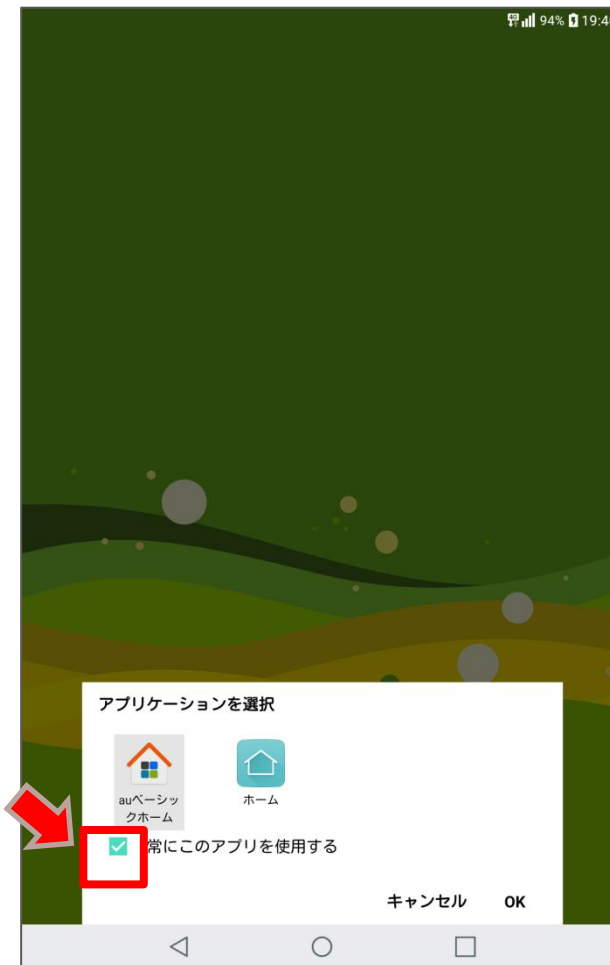
- ①「設定 > データ使用量 > ⋮ > データセーバー」から設定が可能です。
- ②データセーバーの使用をONにし、データアクセス許可を選択します。
- ③データアクセスを許可したいアプリを選択してください。

15.ホーム画面の選択

- OSアップデートの実施後、初期起動時にホーム画面の選択が必要になります。
※「常にこのアプリを使用する」のチェックをいれてください。

OSアップデート後

チェックを入れる



16.Smart Lock（顔認識）の再設定

- Smart Lock（顔認識）を設定されている場合は、OSアップデート後に、Smart Lock（顔認識）の再設定が必要になります。

一旦、Smart Lock（顔認識）の設定を解除した上で、OSアップデートを実施頂くか、事前に設定したPINコード、パターンなどでロックを解除してください。

※OSアップデート後に、通知パネル上で、再設定が必要であることをお知らせします。

